



小学生の部



こんどはぼくのぼんだ！

きょうしつで、きゅうしょくのじかんにぎゅうにゅうをこぼしてしまった。「だいじょうぶ」とみんながたすけてくれた。はずかしかったけれど、うれしかった。こんどはぼくがだれかのことをたすけてあげたいとおもう。

生駒市立あすか野小学校 藤本 諒さん



# 小学生の部 優秀賞



みんな、だれかの希望の光

私が落ちこんでいた時、やさしくはげましてくれた友達。しずんでいた気持ちが飛んで行った。友達が悲しそうにしていた時、そっとお話を聞いていると友達が笑顔になった。みんな、だれかの希望の光になっているんだ。

五條市立五條小学校 井谷 愛美さん

## ボランティアはヒーロー

1月1日、石川けんすずしにいた。もうダメだと思った。まわりの家がかずれていた。食べものや水がなくなっていた。5日に、ならの人が「しえんぶっし」をもって来た。えがおだった。元気が出た。ヒーローだった。

田原本町立北小学校 南岡 昊さん

## 「ありがとう」の交換

「ありがとう」って言ったら、みんなが笑顔になって、うれしい気持ちになる。みんなで「ありがとう」の交換ができれば今よりもっと明るい社会になると思う。私はこれからも「ありがとう」をたくさん伝えていきたい。

生駒市立あすか野小学校 藤本 沙羅さん



## 小学生の部



たすけたい

たすけたいと思うことはできるけど、それをするこ  
はなかなかできない。まわりが気になったりどうおも  
われているかわからないと考えてしまう。でも、勇気を  
出したらみんなうれしくやさしくなれるかも。

川西町立川西小学校 こはるさん



## 私の番、そしてあなたの番

今まで私は何もできず、できる人に支えてもらって今がある。少しはできるようになったので今度は助ける番だ。そしていつかまた、できなくなるからまた支えてもらおうと思う、それまで色々な困ってる人を支えたい。

奈良市立あやめ池小学校 島田 弥羽さん



## 思いやりのリレー

母に「なんでそんなにやさしいの。」と聞いた。すると、母は「小さい時にやさしくしてもらったからだよ。」と答えた。そうか。わたしもよく「やさしいね。」と言われる。これからもこのバトンをつないでいきたい。

下北山村立下北山小中学校 上平 美怜さん

## 新しい命

今年の春に妹がうまれた。初めて対面した時は、あまりにも小さくてびっくりしたのと同時に、この子を可愛がってあげたい、たくさん遊んであげたいと思った。これから助けあって姉妹でがんばります。

河合町立河合第二小学校 吉田 陽菜乃さん

## 思いやりを大切に

思いやりはその人を大切と思っていないとできないこと。思いやりがはずかしいと思って、苦手な人もいる。でもその人を大切にしていれば思いやりはできている。人それぞれ違う思いやりの方法があるから自分を大切に。

天理市立二階堂小学校 西川 莉央さん

